

**東海大学医学部付属病院では、
受診時に患者さんから得られた試料や診療情報等を
共同研究機関より提供を受けて下記の臨床研究を行っています。**

下記臨床研究は「東海大学医学部 臨床研究審査委員会」にて病院長の承認を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化处理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。

【研究課題名】

心房細動に対するカテーテルアブレーション後の人工知能を用いた予後予測

【研究の目的】

下記の試料・診療情報等を利用し、人工知能を用いたデータ解析により正確な疾患罹患及び予後の予測が可能となるかを検証するために共同研究を実施します。

【研究の対象となる方】

2000年1月1日 から 2018年12月31日 までの間に、当院の循環器内科で心房細動に対するカテーテルアブレーションを受けられた患者様です。

【利用期間（研究実施期間）】

臨床研究審査委員会承認日 から 2024年12月31日 まで。

上記は全て既存のデータを収集し、解析を行う期間であり、前向きに患者様予後を追うことは致しません。

【研究に用いる試料・診療情報等の項目】

- 試料：特にございません。
- 診療情報等：診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（血液検査、画像、心電図など）、患者様の転帰など。

【情報の提供先・提供方法】

現時点では当院からデータを提供する予定は特にございません。

【利益相反に関する事項】

この研究は、特定企業等からの資金提供はないため利益相反はありません。

【共同研究の研究代表機関及び研究代表者】

- 研究代表機関：東海大学医学部附属病院
- 研究代表者：循環器内科 臨床助手 松本新吾

【研究分担施設及び各施設の研究責任者】

研究分担施設	研究責任者
東邦大学医療センター大森病院 助教	冠木敬之

【問い合わせ先】

東海大学医学部附属病院 （電話：代表 0463-93-1121 内線：2200）

研究責任者 循環器内科 後藤 信哉

問い合わせ担当者 循環器内科 松本 新吾